

2021年11月1日

日本ユニシスのサービス利用型コマース事業基盤 「Omni-Base for DIGITAL'ATELIER (デジタルアトリエ)」が 放送局の通信販売事業の次期通販基幹システムに選定されました

日本ユニシスが小売・通販事業者向けに提供するサービス利用型コマース事業基盤「Omni-Base for DIGITAL'ATELIER (オムニベース フォー デジタルアトリエ)」が、日本テレビの次期通販基幹システムに選定され、稼働に向けた準備を開始しました。2022年度中の稼働を目指しています。

日本ユニシスは、「Omni-Base for DIGITAL'ATELIER」を通して通信販売事業の業務効率化とコスト最適化の実現に向けて継続して尽力していきます。

【評価ポイント】

今回特に評価されたポイントは以下の通りです。

1. システム改修のための多額の追加コストと対応のための時間が不要となる
2. テレビ通販ならではの特番放映時の突発的なアクセス集中に耐えられる
3. ECフロント制作の自由度が高く、売上向上につながるコンテンツ制作ができる

【Omni-Base for DIGITAL'ATELIERの特徴】

「Omni-Base for DIGITAL'ATELIER」は、10億から1000億円規模の事業に対するSaaS型の基盤システムです。随時、新機能追加ができるため、クライアント企業は必要な機能を選択し利用することが可能です。SaaSならではのスピーディーな導入ができ、数百億円規模の事業でも1年前後でリリースを実現できます。「Omni-Base for DIGITAL'ATELIER」は、「大手でもサービス利用の時代へ」をコンセプトに立ち上げた、日本ユニシスの新サービスブランド「DIGITAL'ATELIER」のサービスメニューの1つとして提供します。

○「DIGITAL'ATELIER」主な機能は以下の通りです。

- ・フルフィルメント機能（仕入から受注・販売・出荷の管理）
- ・EC機能（スマホサイト・PCサイト・スマホアプリ）
- ・通販機能（コールセンター機能）
- ・店舗機能（POSと連携する各種OMO機能）
- ・卸・委託機能（外部モールとの商品・在庫・売上連携機能）

【今後の展開】

日本ユニシスは、「Omni-Base for DIGITAL'ATELIER」を通して通信販売事業の業務効率化とコスト最適化の実現に向けて継続して尽力していきます。

以上

■関連リンク

- ・「DIGITAL'ATELIER」ポータルサイト <https://digitalatelier.jp/>
- ・日テレポシュレ <https://www.ntvshop.jp/shop/>

- ※「DIGITAL'ATELIER」は、日本ユニシス株式会社の商標です。
- ※「Omni-Base」は株式会社ワールドの商標であり、そのシステム知財も同社に帰属します。
- ※記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。
- ※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

https://www.unisys.co.jp/newsrelease_contact/



日本ユニシスは、2022年4月1日付で会社名（商号）を「BIPROGY 株式会社（ビプロジーカブシキガイシャ、英語表記：BIPROGY Inc.）」に変更します。

BIPROGY は、光が屈折・反射した時に見える 7 色（Blue、Indigo、Purple、Red、Orange、Green、Yellow）の 頭文字を使った造語です。光を集約し、7 色に輝かせるハンズオンカンパニーとして、あらゆる垣根を越えた先にある、“光彩”が混ざりあった世界を表現するとともに、「さまざまなビジネスパートナーや多種多様な人々がもつ光彩を掛け合わせ、混とんとした社会の中で新たな道を照らし出すこと」、そして「光彩が状況に応じて変化するように、社会や環境変化に応じて提供する価値を変えていくこと」を意味しています。